



— 暴力のない世界をめざして —



～ パープルリボン は、'女性に対する暴力をなくす運動' のシンボルです ～

# パープルリボン

## カフェ




皆で おしゃべりしながら  
パープルリボンづくりを  
しませんかー

リボンにお好みの飾りをつけるだけ。  
お茶を飲みながら、手を動かします♪  
みんなで [ わいわい & チクチク ] しましょう！  
フレンドシップキルトづくり もあります。



平成30年

各 10:00  
～ 12:00

4/23  
(月)

6/25  
(月)

8/27  
(月)

10/22  
(月)

- ☆ 場 所 宝塚市立男女共同参画センター エルズルーム
- ★ 持ち物 裁縫道具 (おもちゃであれば 針・糸など)  
(↑センターでも用意しています。手ぶらどうぞ♪)
- ☆ 申込み 不 要 当日センターへお越しください。
- ★ (一時保育はありませんが) お子さん連れも参加OKです！

参加費無料



～ 宝塚市立男女共同参画センター では、'パープルリボン活動' を続けています ～



主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

(宝塚市指定管理者)

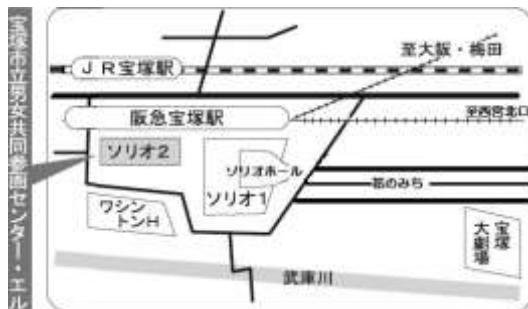
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」 4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



# パープルリボン たからづか

～ パープルリボン は、

『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルです ～

このパープルリボンから、女性への暴力について関心を高めたい。

宝塚市立男女共同参画センターでは、‘パープルリボン活動’を続けています。

平成27年度の 内閣府「男女間における暴力に関する調査」によると、女性の4人に1人が配偶者からの暴力（DV ドメスティック・バイオレンス）を経験し、10人に1人が繰り返し暴力を受けていました。さらに、被害を受けた女性のうち、約9人に1人が、その暴力によって「命の危険を感じたことがある」と答えていました。配偶者間における暴力の被害者は 多くの場合、女性であることが明らかになっています。



(宝塚市立男女共同参画センターでの掲示)

また、若い恋人どうしの間で起こる“デートDV”も、問題となっています。

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し「あなたは一人ではない」と、励ますメッセージも伝えます。

どこでも、誰でも始められる活動です。まだパープルリボン を知らない方にも ぜひ、伝えてください。



パープルリボンとは…

もともと、アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から始まった草の根運動です。

11月25日が「女性に対する暴力撤廃国際日」。日本では、毎年11月12日～25日の2週間「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。

